

2025年 認知症月間記念講演会

9月は認知症月間、9月21日は認知症の日です。

認知症のご本人の声を聴き、新しい認知症観を学び、認知症になっても自分らしく生きていくための備えについて、一緒に考えましょう!!

日時

2025年 9月 27日(土)

13:30 開場 14:00 開演 16:00 終了

場所

大阪市立北区民センター ホール
北区扇町2-1-27

参加費

無料

定員

400名(先着順)

テーマ「新しい認知症観」 ～自分らしく生きていくための備え～

基調講演

14:00 ~



講師 下坂 厚氏

(京都府認知症応援大使・写真家)

京都市在住。2019年46歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。診断を機に、仲間と共に開業した鮮魚店を退社。福祉施設での介護や広報担当を経て、現在は写真家として仕事を継続するとともに、今の自分だからこそできることとして、講演会やSNS等を通じて、認知症本人からのメッセージを発信。認知症の啓発やピアサポート活動等で活躍している。

「おおさか希望大使」 委嘱状交付式

14:50 ~

「認知症になっても希望を持って暮らすことができる」という思いを自らの姿や経験を通じて府民の方々に発信する「おおさか希望大使」に新たに任命される認知症のご本人に、大阪府から委嘱状を交付します。

シンポジウム

15:00 ~

シンポジスト

- ・島谷 通敬氏 (おおさか希望大使)
- ・松田 末男氏 (おおさか希望大使)
- ・下坂 厚氏 (写真家・京都府認知症応援大使)
- ・宇都宮 真由美氏 (ご家族)
- ・津田 愛氏 (北区ハートフルオレンジチーム)
- ・木本 和伸氏 (大阪府福祉部高齢介護室介護支援課 課長)
- ・永石 真知子氏 (大阪市福祉局高齢者施策部認知症施策担当課長)

座長 ・中村 淳子氏 (公益社団法人認知症のひと家族の会大阪府支部副代表)

コメンテーター



永田 久美子氏

認知症介護研究・研修東京センター
副センター長(兼)研究部長

自分らしく暮らし続けられること・生きることテーマに、本人が初期から最期まで声と力を発揮し続けることの支援、本人の声を起点にしたケアと人材チーム育成、地域に根差した共生のまちづくり等に取り組んでいる。

現在、厚労省、経産省等の研究事業の委員、NHK厚生文化事業団「認知症とともに生きるまち大賞」選考委員長。

ガラスのアート作品展示



■認知症のある皆さんが制作したガラスのアート作品を会場で展示しています。

『おれんじドアおおさか』の 野菜マルシェ



■産地直送の新鮮野菜を販売します。

【問合せ先】北区認知症強化型地域包括支援センター 06-6354-1165 担当：小山

主催 公益社団法人認知症のひと家族の会大阪府支部

共催 北区認知症高齢者支援ネットワーク連絡会(にこりんく)・大阪府・大阪市 後援 厚生労働省